

メディア声明

インフォシス、Trifacta に投資

バンガロール(2016年4月27日): ビジネス・コンサルティング、テクノロジー、アウトソーシングおよび次世代サービスのグローバル・リーダーであるインフォシス(NYSE: INFY)は、本日、データ・ラングリング・ソフトウェアの主要プロバイダーである Trifacta への投資を発表しました。データ・ラングリング・ソフトウェアは、非技術系のユーザーが簡単にデータを分析用に変換できるソフトウェアです。

データ・アナリストやデータ・サイエンティストは、多様なデータのアクセスや生成では長い間 IT に頼ってきました。Trifacta を利用することで、ビジネス・アナリストからデータ・サイエンティストまで幅広いユーザーがついに自ら情報を発見、クレンジングおよび混合する力を得ます。今回の投資の一環として、Trifacta はインフォシス・インフォメーション・プラットフォーム(IIP)およびインフォシスのその他のプラットフォームや製品／サービス向けにデータ・ラングリング・ソリューションを提供する予定です。

インフォシスのコーポレート・開発部門シニア・バイス・プレジデント Ritika Suri は、「当社は、急成長する多様なビッグ・データ資産のビジネス価値を引き出す上で Trifacta のようなセルフサービスのデータ生成ソリューションが顧客にとって非常に役立つだろうと、Trifacta に大いなる可能性を感じています。今回の投資は、当社のデータ管理および自動化プラットフォームを補完する完全なデータ管理ソリューション群の導入に向けた顧客に対する当社のコミットメントを強調するものです」と述べています。

「IIP に参加し、市場進出の主要パートナーとしてインフォシスと協力することを嬉しく思います」と Trifacta の CEO Adam Wilson 氏は話します。「世界中の顧客にデータ・ラングリングの力と価値を届ける今回の提携は我々の世界進出において重要な役割を果たすことになるでしょう。IIP と Trifacta の融合は、取引データ分析、規制当局への報告、保険モデル化、予防保守など、多様なビジネス・ソリューションの幅広いビッグ・データ・ユース・ケースに対処します。

この投資は 2016 年 4 月 27 日までに完了する予定です。